

ASEAN 留学

Campus ASEAN SEND PROGRAM

長期(単位互換)留学・短期(単位付与)派遣



ベトナム

ハノイ法科大学
ホーチミン市
法科大学



カンボジア

王立法経大学



インドネシア

ガジャマダ大学
法学部

日本語・日本文化・日本法
紹介を通じた現地学生との
交流も準備されています。



募集人数：長期各地1名、短期派遣各地3名 予定
応募資格：名古屋大学法学部・法学研究科・法科大学院の正科
課程に在籍する学生

※長期に関しては、法学に関する素養があり、それを学ぶ意欲
があれば、国際開発研究科・経済学部・経済学研究科の学生も
応募可能

(但し、プログラムの趣旨により、日本人学部生を優先)

費用：大学から航空券などを支給予定

選考方法：書類審査、面接審査

選考の流れ

長期

短期

願書配布 4月下旬 10月上旬

願書締切 5月上旬 中旬

書類審査 5月中旬 下旬

面接審査 5月下旬 11月上旬

結果通知 5月末頃 中旬

派遣 9月頃～3月頃
(ベトナムは8月
中頃からの可能性
あり) 2月上旬頃～
2月中旬頃

説明会 開催!

日時：2013年4月22日(月)

12:10~12:50

場所：CALEフォーラム

※ 詳細については、法学部HPに掲載予定。

※ 5月中旬以降、勉強会を開催予定。

積極的、自律的な参加を待っています!



2013年度 名古屋大学法学部・法学研究科



Campus ASEAN Student Exchange Nippon Discovery (SEND)

長期（約6カ月）・短期（約2週間） 海外留学 説明会！！

対象大学：

- ① ハノイ法科大学（ベトナム・ハノイ）
- ② ホーチミン市法科大学（ベトナム・ホーチミン）
- ③ 王立法経大学（カンボジア・プノンペン）
- ④ ガジャ・マダ大学（インドネシア・ジョグジャカルタ）

募集人数：長期 各地1名、短期派遣 各地3名 予定

応募資格：名古屋大学法学部・法学研究科・法科大学院の正規課程に在籍する学生

※長期に関しては、法学に関する素養があり、それを学ぶ意欲があれば、国際開発研究科・経済学部・経済学研究科の学生も応募可能（但し、プログラムの趣旨により、日本人学部生を優先）

費用：大学から航空券などを支給予定（但し、保険・ビザ、パスポート取得費用などは自己負担）

※※関連講義の単位取得（長期8単位、短期2単位）が可能な日本人学生はJASSO奨学金が申請可能

選考方法：書類審査、面接審査



SEND とは文部科学省の「大学の世界展開力強化事業」：「ASEAN地域発展のための次世代国際協力リーダー養成プログラム」の一つで、民間大使としての自覚を持った活動が期待されています。ASEAN諸国の法制度、文化や社会のあり方を学び、同時に日本の法制度、文化や社会について発信し、**日本とASEANの架け橋**になる第一歩を経験し、積極性、自律性、協調性、**異文化理解活用力**などを身につけましょう。

<活動内容>

- ① 事前・事中・事後研修、勉強会
- ② 現地大学などにおいて学生との交流（英語・日本語）
- ③ 英語による講義の受講
- ④ 法律関係機関などの訪問、見学
- ⑤ 日本語・日本文化・日本社会・日本法などの紹介（英語・日本語）
- ⑥ 研修日誌の作成、報告会の実施、報告書の作成 等

長期派遣の流れ（予定）

願書配布：4月下旬
願書締切：5月上旬
書類審査：5月中旬
面接審査：5月下旬
選抜結果通知：5月末頃
派遣：8月または9月頃～2月頃

短期派遣の流れ（予定）

願書配布：10月上旬
願書締切：10月中旬
書類審査：10月下旬
面接審査：11月上旬
選抜結果通知：11月中旬
派遣：2月上旬頃～2月中旬頃

説明会 開催！

日時：2013年4月22日（月）

12：10～12：50

場所：CALEフォーラム

※詳細については、法学部HPに掲載予定。

5月中旬以降、キャンパスアセアン勉強会を開催予定。
皆さんの積極的、自律的な参加を待っています！！



募集要項/申込書請求およびお問い合わせ：

名古屋大学法政国際教育協力研究センター（担当：三輪・宮島）

電話：052-747-6485 Email: asean@law.nagoya-u.ac.jp

<2012年度Campus ASEAN SENDプログラム 短期派遣生より>



ホーチミン市法科大学の中にある日本法教育研究センターの生徒たちと交流してきましたが、みんな気さくで優しくていい人たちばかりでした！仲良くなりすぎて、別れが本当に辛かったです。ホーチミンは商業都市なだけあり、街中が活気に満ちあふれており、いるだけで元気をもらえる国です！（G30法学部2年 五木田浩志）

カンボジアはいたるところに歴史を感じさせる建造物や遺跡が残っており、この写真はプノンペンから車で2時間ほど行ったところにあるジソ山というところで撮りました。山頂から眺める景色は絶景の一言。更に、この山にある遺跡はアンコールワットと同じ時期に建てられたもので、一見の価値ありです！（G30法学部2年 五木田浩志）



インドネシアではガジャ・マダ大学で法学部国際コースの学生と英語で法学の授業を受けたり、セミナーで日本紹介のプレゼンをしたりしました。国際コースの学生とは一緒に世界遺産ポロブドゥールとプランバナンを見学して仲良くなり、マーケットにも連れて行ってくれました。英語・日本語・インドネシア語が飛び交うフェアウェルパーティーでは、日本人は浴衣、インドネシア人はバティックを着て、マンガやJKT48の話で盛り上がりました！（法学部2年 坂本あずさ）



ハノイでは、授業支援や食事会などを通して、ハノイ法科大学にある日本法教育研究センターで日本語と日本の法律を勉強しているベトナム人の方々と交流を行いました。また、現地で活躍されている日本人弁護士やJICAの方々にもお会いさせていただき、最前線で働く人々だからこその経験談を伺うなど、日本では出来ない経験がたくさんありました。（法学部2年 永田碧）

